

行政書士試験に3ヶ月(12週間)で合格する方法(条件:1日10時間勉強)

	やるべきこと	アドバイス
第1週 7月25日(日)	9時間分の講義を聞いてください	<ul style="list-style-type: none"> ・講義は速聴することをお勧めいたします。 ・細部にこだわる必要はありませんので、分かるところをきちんと分かるように心がけてください。 ・余裕があれば、さらに講義を聴いていただいても結構です。
7月26日(月)	同上	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の余裕があれば過去問にとりかかりましょう。 ・過去問は分からない問題は飛ばしていただいて構いませんので分かる問題をきちんとマスターしてください。
7月27日(火)	同上	時間に余裕があれば過去問をしてください
7月28日(水)	6時間分の講義を聞いてください	講義以外の時間は過去問をしてください
7月29日(木)	同上	同上
7月30日(金)	3時間分の講義を聞いてください	同上
7月31日(土)	同上	同上
第2週 8月1日(日)~ 8月7日(土)	同上	同上
第3週 8月8日(日)~ 8月14日(土)	同上	同上
第4週 8月15日(日)~ 8月21日(土)	3時間分の講義を聞いてください	<ul style="list-style-type: none"> ・講義以外の時間は過去問をしてください ・この週で、講義はすべて聴き終わるはずです。
第5週 8月22日(日)~ 8月28日(土)	過去問演習をしてください	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の許す限り過去問演習を行ってください。 ・最初から最後まで何度も何度も解いてください。今後も本試験まで何度も問題演習をしてください。 ・部分的に復習する場合や、気分転換に講義を聴いていただくのもよいでしょう。なお、講義は3倍速で聴いていただくとすれば34時間程度で最初から最後まで聞いていただくことが可能です。
第6週 8月29日(日)~ 9月4日(土)	同上	同上
第7週 9月5日(日)~ 9月11日(土)	同上	<ul style="list-style-type: none"> ・過去問がマスターできてきたら、過去問以外の問題集に取り掛かってください。ここまでくれば、合格しても不思議ではない能力が養えているはずです。 ・過去問以外の問題集についての参考URL: http://www.lenchar.com/gyouseisyoshi/osusume.html
第8週 9月12日(日)~ 9月18日(土)	同上	同上
第9週 9月19日(日)	大手予備校の会場で模擬試験を受けて本試験のシミュレーションをしてください	
9月20日(月)~ 9月25日(土)	第7週と同じ	<ul style="list-style-type: none"> ・第7週と同じ ・気分転換に本試験会場の視察に行くのもよいでしょう。
第10週 9月26日(日)~ 10月2日(土)	同上	同上
第11週 10月3日(日)	大手予備校の会場で模擬試験を受けて本試験のシミュレーションをしてください	
10月4日(月)~ 10月9日(土)	<ul style="list-style-type: none"> ・暗記 ・苦手分野の徹底攻略 	
第12週 10月10日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・暗記 ・苦手分野の徹底攻略 	
10月11日(月)	同上	
10月12日(火)	同上	
10月13日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・暗記 ・苦手分野の徹底攻略 ・本試験の準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・本試験当日に確認すべきことなどをメモにまとめるなどの準備をしましょう
10月14日(木)	同上	
10月15日(金)	同上	<ul style="list-style-type: none"> ・本試験会場に持っていくべきものなどを確認しておきましょう。
10月16日(土)	同上	
本試験当日		